



中部地域の  
生物多様性保全に取り組む  
団体紹介



地球のいのち、つないでいこう



生物多様性

# 生物多様性を支える5つの生態系

中部地域は、中部山岳地帯の高山帯から伊勢湾、富山湾などの海域まで、多様な環境に恵まれた地域です。

一方で、都市圏の拡大による緑地の減少、里山の荒廃、放置された人工林の拡大、自然環境の連続性の分断、閉鎖性水域における水質の悪化、干潟の減少などが生物多様性保全上の課題となっています。

これらの課題解決のためには、市民・地域による活動の広域連携と交流の促進が重要だと考えています。環境保全の取り組みを通じて経済を発展させ、地域社会の活力を高め、それがまた環境保全の取り組みを活発にさせるという好循環をめざし、中部地方環境事務所は生物多様性保全に努めてまいります。

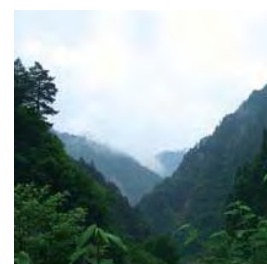


亜寒帯常緑針葉樹林、冷温帯落葉広葉樹林、暖温帯落葉広葉樹林、暖温帯照葉樹林などの森林と、そこに生息・生育するその他の動植物等からなる生態系をいいます。また、中部地域に特有な標高約2,500mの森林限界以上にみられる高山の生態系も含めます。二次林、人工林は人為的につくりだされた生態系ですが、その利用や管理のあり方によっては、もともとあった自然林などに依存していた動植物等の生息地・生育地となっています。

### ◆主な環境

自然林／二次林  
人工林

※高山帯や山地草原  
も含まれます。



### ◆主な環境

水田、畑、休耕田／ため池、農業用水路／牧草地

※農地周縁の二次林・人工林も含まれます。

水田・畑といった農地やその周辺の森林・陸水と、そこに生息・生育するその他の動植物等からなる生態系をいいます。日本の農地生態系は、稲作をはじめとする長い農業利用の歴史を経て形成されており、集落を取り巻く水田や畑等の農地、水路・ため池、農用林等の森林、採草・放牧地等の草原などがモザイク状に分布する里地里山の生態系となっています。



都市の内部にみられる森林、農地、都市公園等の緑地、河川、海岸などと、そこに生息・生育する動植物等からなる生態系をいいます。もともと宅地や工業・交通用地などの高度に改変された都市的土地利用の中に形成された生態系ですが、周辺の農地生態系、陸水生態系、沿岸・海洋生態系と連続した動植物相が基礎となって構成されています。

### ◆主な環境

都市公園／緑の多い住宅地／工業地帯／屋上庭園



### ◆主な環境

河川(源流部～河口)／河川敷／湖沼／湿原、湿地／ヨシ原

河川・湖沼、湿原といった陸水と、そこに生息・生育する動植物等からなる生態系をいいます。河川や湖沼、湿原などが「陸水」となりますが、農地の利水のための水路やため池は農地生態系の一部として位置づけ、陸水生態系には含めていません。



海岸線を挟む陸域と海域、沿岸をとりまく広大な海域、そこに生息・生育する動植物等からなる生態系をいいます。沿岸については、浅海域に見られる干潟、藻場、サンゴ礁といった生態系が含まれます。

### ◆主な環境

砂浜、砂丘／海崖／岩礁、干潟、藻場／内湾／外洋





# 中部地域の取組団体一覧

県	団体番号	取組団体名	主な取組の生態系区分										ページ			
			希少種保全					外来種対策								
			森林	農地	都市	陸水	沿岸	森林	農地	都市	陸水	沿岸				
愛知県	A01	愛知工業大学 都市環境学科 河川・環境研究室				●									●	P.3
	A02	愛知・雑木林連絡会	●													
	A03	あかばね塾					●									
	A04	渥美自然の会	●													
	A05	NPO法人 犬山里山学研究所	●	●		●					●					
	A06	NPO法人 表浜ネットワーク					●								●	
	A07	金城学院大学				●						●				
	A08	白玉星草と八丁トンボを守る島田湿地の会	●			●								●		
	A09	水源の森と八幡湿地を守る会			●							●				
	A10	豊田市自然観察の森		●							●					
	A11	名古屋市水辺研究会		●	●	●					●	●	●			
	A12	名古屋港水族館					●									
	A13	名古屋市東山動植物園				●								●		
	A14	日本ワシタカ研究センター	●	●												
	A15	東三河自然環境ネット	●				●									
	A16	碧南海浜水族館		●		●					●			●		
	A17	守山リス研究会	●		●						●		●			
	A18	矢田・庄内川をきれいにする会				●								●		
	A19	山崎川グリーンマップ												●		
A20	六条瀬と三河湾を守る会					●							●			
岐阜県	G01	池田町ハリヨを守る会				●										
	G02	NPO法人 揖斐自然環境レンジャー	●													
	G03	大垣市環境市民会議			●									●		
	G04	加賀野名水保存会				●								●		
	G05	木曾三川フォーラム												●		
	G06	岐阜県世界淡水水魚園水族館 アクア・トトぎふ	●	●		●					●					
	G07	岐阜県立岐阜高等学校 自然科学部生物班		●							●					
	G08	下呂市環境部環境課												●		
	G09	遠目洞自然の会		●							●					
	G10	中津川シデコブシの会		●												
	G11	はりんこネットワーク				●										
	G12	本戸5Hプロジェクト		●							●					
	G13	NPO法人 リバーキーパーズジャパン				●					●			●		
三重県	M01	伊賀ふるさとギフチョウネットワーク		●												
	M02	志摩半島野生動物研究会					●							●		
	M03	鈴鹿高等学校自然科学部				●										
	M04	NPO法人 多度自然育成の会	●													
	M05	東海タナゴ研究会		●	●	●					●	●	●			
	M06	野登清友会				●										
	M07	三重県伊勢建設事務所宮川下水道室			●											
	M08	三重県立四日市西高校自然研究会				●								●		
	M09	水辺づくりの会 鈴鹿川のうお座				●								●		
	M10	宮川用水土地改良区 管理課	●								●					
	M11	四日市ウミガメ保存会					●									
	M12	NPO法人 流域環境保全ネットワーク				●								●		
石川県	I01	石川県夕日寺健民自然園	●											●		
	I02	石川の里山生物多様性保全再生事業推進協議会	●	●							●					
	I03	かが里山イヌワシの森再生協議会	●	●												
	I04	鴨池観音館友の会		●										●		
	I05	環白山保護利用管理協会									●					
	I06	美川自然人クラブ				●	●							●		
	I07	森の都愛鳥会	●													
福井県	F01	アマモマーメイドプロジェクト					●									
	F02	NPO法人 ウェットランド中池見				●								●		
	F03	永平寺川にサケ・サクラマスの上を實現する会				●										
	F04	大野イトヨの会				●										
	F05	サクラマス・レストレーション				●										
	F06	治佐川とトミヨを守る会				●	●							●		
	F07	NPO法人 中池見ねっと		●		●					●			●		
	F08	福井県両生爬虫類研究会				●					●			●		
	F09	水辺と生き物を守る農家と市民の会		●		●								●		
	F10	若狭町産業課									●	●		●		
	F11	若狭三方縄文博物館	●	●		●	●							●		





### A03 あかばね塾

〒441-3503  
 愛知県田原市若見町鳥居2  
 Tel: 0531-45-2102  
 E-mail: ykinpara@amitaj.or.jp  
 URL: [http://www.p-land.jp/akabane\\_jyuku/](http://www.p-land.jp/akabane_jyuku/)

「元気のある地域」づくりを目標に、環境問題に関する活動、環境美化活動、講演会等を行っています。特に環境問題に関する活動として、表浜海岸(愛知県田原市)でのアカウミガメの上陸、産卵、孵化調査や海岸漂着物調査のほか、海岸の清掃や海岸照明の消灯など、海岸の環境整備を実施しています。また、行政への働きかけも行っていきます。



### A01 愛知工業大学 都市環境学科河川・環境研究室

〒470-0392  
 愛知県豊田市八草町八千草1247 愛知工業大学  
 工学部 都市環境学科  
 Tel: 0565-48-8121 (内線2521)  
 E-mail: s-uchida@aitech.ac.jp  
 URL: <http://aitech.ac.jp/~riv-env/>

主に矢作川中上流域をフィールドとして、河川とその周辺環境に関する研究をしており、土砂移動や河床材料の変化なども見据えて展開しています。現在は矢作川全域でカワヒバリガイの調査を実施しているほか、2001年～2009年に大学付近の小川においてホトケドジョウの調査を実施し、結果を発表しました。



### A04 渥美自然の会

〒441-3501  
 愛知県田原市高松町一色4  
 Tel: 0531-45-2607  
 E-mail: irago-o@amitaj.or.jp  
 URL: <http://www.amitaj.or.jp/~irago-o/welcome.html>

渥美半島の豊かな自然・貴重な生物を保護・保全することを目的に、講演会や観察会を行っています。また、猛禽類の繁殖・渡りの調査や、シデコブシやナガボナツハゼ等の希少種自生地の保護・保全のための取組も行っていきます。その他、必要に応じてシンポジウム等の開催や、行政への要請を行っています。



### A02 愛知・雑木林連絡会

〒484-0094  
 愛知県犬山市大字塔野地字大畔364-2  
 犬山里山学センター気付  
 Tel: 0568-65-2300  
 E-mail: satoyama@inuyama.net  
 URL: <http://www.inuyama.net/~satoyama/a-zouki.html>

愛知県内の雑木林などの保全・活用にかかわる実践活動を行っている組織や団体などが集合した連絡会です。それぞれの活動を発展させるために、人的交流や情報伝達等の充実を図る組織として機能しています。希少種の保全活動として、シデコブシを対象に、団体間で共同調査や生息地保全活動を行っています。また、講演会等を実施し、普及啓発にも努めています。



### A05 NPO法人 犬山里山学研究所

〒484-0094  
 愛知県犬山市大字塔野地字大畔364-2  
 犬山里山学センター気付  
 Tel: 0568-65-2121  
 E-mail: satoyama-gaku@etude.ocn.ne.jp  
 URL: <http://www.inuyama.net/~satoyama/>

犬山市周辺において、生物多様性や里山について一般市民が学び、里山の保全と利活用を図ること目的に、行政や研究機関、農業従事者、NPO等多様な主体が協働し活動を展開しています。ウシモツゴの生息調査やシデコブシ等の調査、自生地の保全のほか、ブラックバス等外来種対策として市民参加の池干しを行い、普及啓発にも努めています。



生態系の分類



希少種の分類



## A06 NPO法人 表浜ネットワーク

〒441-3124  
愛知県豊橋市寺沢町睦美665-12  
Tel: 0532-21-1192  
E-mail: office@omotehama.org  
info@omotehama.net/info@omotehama.org  
URL: http://www.omotehama.net

表浜海岸を存続・維持するために、アカウミガメを環境問題の指標の一つと位置づけ、海岸の効果的な保護・保全に関する活動や知識の提供、提言をする各地の個人、団体間の有効な情報交換を行うネットワーク組織として活動しています。具体的には、アカウミガメの上陸・産卵調査や堆砂垣などを用いた養浜活動、シンポジウムや環境教育を実施しています。



## A09 水源の森と八竜湿地を守る会

〒463-0012  
愛知県名古屋守山区茶臼前14-34-301  
Tel: 052-793-3209

八竜湿地の再生のため、管理用フェンス、木道、散策路等を設置するなど、名古屋市と共に湿地の管理・保全活動を行っています。湿地に生息するマメナシ、シデコブシ、カスミサンショウウオ等の希少種の保全や観察会等の開催、また、外来種の駆除等の活動を通じて、多くの市民に湿地の重要性を啓発する活動を実施しています。



## A07 金城学院大学

〒463-8521  
愛知県名古屋市守山区大森2-1723  
金城学院大学  
Tel: 052-798-0180  
E-mail: tono@kinjo-u.ac.jp  
URL: http://www.kinjo-u.ac.jp/tono/

大学に隣接する八竜湿地には、東海丘陵要素植物群が分布しています。この湿地の保全や里山の整備を目的として、地域の団体と協働で保全活動や観察会、またアライグマの分布調査やオオキンケイギク等の駆除を行っています。今後は、さらに学生の参加を呼びかけ、里山保全に関する学習や地域、大学間の交流などを進めていく予定です。



## A10 豊田市自然観察の森

〒471-0014  
愛知県豊田市東山町4-1206-1  
Tel: 0565-88-1310  
E-mail: toyota@wbsj.org  
URL: http://www.toyota-kansatsu.com/

市民が気軽に自然に親しみながら自然のしくみや機能を学び、自然保護について考える場とする目的で、環境省の指導と補助により1990年に開設しました。現在は、サンバのすめる森づくりをテーマに、里山環境の保全や湿地植物群、トンボ等の保全、外来種の駆除活動を実施するとともに、自然環境学習の拠点として普及啓発活動を実施しています。



## A08 白玉星草と八丁トンボを守る島田湿地の会

〒480-1131  
愛知県愛知郡長久手町長湫子田17-62  
Tel: 052-731-8590  
(名古屋市みどりの協会を通して連絡してください)

島田湿地の保護主体である名古屋市緑政局と協働し、湿地の保全とそこに生育・生息するシラタマホシクサやハッチョウトンボといった希少種の保護を行っています。月に1回の保全作業(外来種駆除等を含む)と生態調査(分布と個体数等の把握)を実施するほか、年に2回(7月と9月)自然観察会を実施しています。



## A11 名古屋市水辺研究会

〒462-0804  
愛知県名古屋市北区上飯田南町4-1-3  
Tel: 052-915-1209  
E-mail: mizube@axel.ocn.ne.jp  
URL: http://www15.ocn.ne.jp/~mizube/

河川生態系の調査研究と環境学習指導を重点活動としており、活動地域は名古屋市周辺自治体や岐阜市におよびます。ホトケドジョウ、サンショウウオ等の貴重種の生息環境の保全、調査、普及啓発や、オオクチバス、ブルーギル等の外来種の調査、駆除、地域住民への聞き取り調査による意識啓発などの活動を行っています。



### A12 名古屋港水族館

〒455-0033  
愛知県名古屋市港区港町1-3  
Tel: 052-654-7080(代)  
URL: <http://www.nagoyaaqua.jp/aqua/index.html>

ウミガメの生態の解明や保護、繁殖を行うことを目的に、アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイの飼育、研究を行っています。館内には人工産卵場、ふ化場を整備し、繁殖行動の把握を行っているほか、館内で産まれたアカウミガメの卵を自然の浜に移植し、自然ふ化させる取組も行っていきます。その他、回遊路調査や放流会等による普及啓発も行っていきます。



### A15 東三河自然環境ネット

〒440-0888  
愛知県豊橋市駅前大通2-46名豊ビル新館6階  
Tel: 0532-55-5141  
E-mail: [info@konwakai.jp](mailto:info@konwakai.jp)  
URL: <http://www.e-mikawa-shizen.net/>

愛知県がまとめた東三河生物多様性保全事業が2008年6月に環境省の生物多様性保全推進支援事業に採択されたのを受け、愛知県とNPO、大学等で構成する「東三河自然環境ネット」を立ち上げました。各団体において、アカウミガメ等の希少種の保護活動や保全提言や生物多様性への理解を深めるための啓発活動等を行っています。



### A13 名古屋市東山動植物園

〒464-0804  
愛知県名古屋市千種区東山元町3-70  
Tel: 052-782-2111(代)  
E-mail: [higashiyama@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp](mailto:higashiyama@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp)  
URL: <http://www.higashiyama.city.nagoya.jp>

世界のメダカ館では、ニホンメダカが本来生息している田んぼの風景を再現し、また庄内川の支流から河口・干潟までの多様な環境の中で生活する身近な水生生物や希少淡水魚類などを展示しています。メダカの現状や生態、カダヤシ等の外来種が在来種に与える影響などを普及啓発し、希少種保護意識の向上を図っています。



### A16 碧南海浜水族館

〒447-0853  
愛知県碧南市浜町2-3  
Tel: 0566-48-3761  
URL: <http://www.city.hekinan.aichi.jp/aquarium/>

希少種の保全活動として、ウシモツゴ、カワハタモロコリの繁殖保護、ネコギキの生息状況調査及び飼育、繁殖を行っています。また、希少種だけでなく、矢作川に生息する魚類の分布調査も実施しています。このほか外来種については、パネル等を用いた啓発活動や、小学生を対象に外来種の採取、解剖を行うなどの環境学習を実施しています。



### A14 日本ワシタカ研究センター

〒488-0084  
愛知県尾張旭市旭ヶ丘町山の手470  
Tel: 0561-54-8066  
E-mail: [jfc-office@tg.commufa.jp](mailto:jfc-office@tg.commufa.jp)  
URL: <http://www.wa.commufa.jp/jfc/>

生息数が減少しているワシタカ類の保全に、人間の知恵と技術を活用すべきとの趣旨で設立されました。ワシタカ類の治療、生息環境の保全対策、日本の鷹狩技術の保存と傷病鳥保護活動への応用、企業や国内外の研究機関との連携、行政との協働活動、各種文献や調査資料の収集と活用、講習会等の開催を総合的に実施しています。



### A17 守山リス研究会

〒463-0008  
愛知県名古屋市守山区小幡北1228  
E-mail: [risuken@kzc.biglobe.ne.jp](mailto:risuken@kzc.biglobe.ne.jp)  
URL: <http://www.asahi-net.or.jp/~fb4m-isk/risuken/>

名古屋市近郊の里山等に生息するニホンリスやムササビを、多様な自然環境を復元する中で繁殖保全し環境教育をすることを目的とします。給餌台の設置による継続給餌、エサとなるアカマツやオニグルミの植樹等、リスが自活できる環境を整える活動を子供たちと実施しています。外来種対策としてオオキンケイギクの駆除やアライグマの生息域調査も実施しています。



生態系の分類



森林生態系



農地生態系



都市生態系



陸水生生態系



沿岸・海洋生態系



希少種の分類



植物



哺乳類



鳥類



爬虫類

## A18 矢田・庄内川をきれいにする会

〒463-0080  
愛知県名古屋守山区川西1-1304  
Tel: 052-794-3876  
E-mail: cs6ibbvr@na.commufa.jp  
URL: <http://www10.atpages.jp/kireinisurukai/hara1.html>  
<http://blog.canpan.info/kireinisurukai>

庄内川水系の汚染源に対し、きれいで快適な生活環境をとり戻し、次代へ引きつぐことを目的としています。河川の浄化を訴えて35年間魚釣り大会を実施し、アユ遡上100万匹大作戦、川の健康診断として外来種を含む生き物調査・水質検査、名古屋市有数の湧水地である才井戸流れの環境保全活動、ホタル観察会等を実施しています。



# 岐阜県

## A19 山崎川グリーンマップ

〒467-0008  
愛知県名古屋市瑞穂区村上町1-22-1  
Tel: 052-841-6048  
E-mail: a-ohya@sc.starcat.ne.jp  
URL: <http://www.m1.mediakat.ne.jp/~a-ohya/>

大型のコイと外来種のミシシippアカミミガメの存在により激減している都市河川山崎川の在来種を守るために、外来種駆除を含めた生物調査を実施しています。また、地域住民の啓発のため、川の生き物の変化について、子どもたちによるお年寄りからの昔の川の様子についての聞き取り活動を行っています。



## G01 池田町ハリヨを守る会

〒503-2426  
岐阜県揖斐郡池田町八幡1352-1  
Tel: 0585-45-2864

昔からいるハリヨを地域ぐるみで守り、豊かな環境を後世に伝えることを目的に、中川源流部の清水(しみず)池や中川上流部において、除草やヘドロの除去等の清掃活動、ハリヨの生息調査、などを実施しています。また、町内の小・中学校の校外体験学習への協力を行うなど、普及啓発活動にも取り組んでいます。



## A20 六条潟と三河湾を守る会

〒441-1101  
愛知県豊橋市賀茂町山屋敷28-1  
Tel: 0532-88-4358  
E-mail: ichinok7@mx3.tees.ne.jp  
URL: <http://www.rokujogata.net/contents/>

三河湾域の埋立て事業についての環境影響評価準備書に対する意見書を提出する運動から、干潟の保全と三河湾の環境修復を目的として設立されました。コアマモ、オオノガイ、ウミナナ等の生育・生息状況の調査(不定期)、毎年4~5月に行う市民参加の観察会、港湾計画検討委員会に委員として参加するなどの活動を行っています。



## G02 NPO法人 揖斐自然環境レンジャー

〒501-0603  
岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪157-1  
Tel: 0585-23-1111(代)  
E-mail: 下記のHPの問い合わせフォーム  
URL: <http://www.ibi-shizen.or.jp/>

揖斐郡の豊かな自然環境の保全を目的として、鳥獣保護活動や緑化を積極的に推進し、普及啓発活動を行っています。県境付近にある夜叉ヶ池周辺の自然環境保全を図るための登山道や林道沿いの河川の清掃活動の実施、多数の関係行政と「夜叉ヶ池保全連絡調整会議」を設立し、ヤシャゲンゴロウ等の保全活動を実施しています。



### G03 大垣市環境市民会議

〒503-0911  
岐阜県大垣市室本町3-4 エコステージ おおがき  
Tel: 0584-82-1761  
E-mail: eco-sta@smile.ocn.ne.jp  
URL: <http://www15.ocn.ne.jp/~eco-sta/index.html>

大垣市環境基本計画の実施母体として設立され、所属団体(「西之川ハリヨ保存会」「加賀野名水保存会」「南市橋ホタルを守る会」等)が、地域の子供会と協働での保護活動や、学校の観察会等の受け入れを行っています。また、大垣市環境市民会議「水門川いきいきプロジェクト」が、杭瀬川でブルーギル駆除活動を実施しました。



### G06 岐阜県世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ

〒501-6021  
岐阜県各務原市川島笠田町1453 河川環境楽園内  
Tel: 0586-89-8200(代)  
E-mail: 下記のHPの問い合わせフォーム  
URL: <http://www.aquatotto.com>

岐阜県の自然環境、河川環境を楽しく学び、考える環境学習実践の場として、また、地域交流の拠点となることを目的として整備されました。岐阜県河川環境研究所、関市・美濃市、市民団体等で組織された「ウシモツゴを守る会」の活動として、親魚交換会開催、放流池生息調査、放流予定地選定、放流、外来魚駆除を行っています。



### G04 加賀野名水保存会

〒503-0006  
岐阜県大垣市加賀野1-600  
Tel: 0584-81-5163

「平成の名水百選」に認定された加賀野八幡神社井戸の湧き水を利用し、神社西の水路と、周辺に新設した池(ハリヨ池)に絶滅の危機にさらされていたハリヨが放流されました。このハリヨを守るため、毎月2回の清掃活動や、保護、育成活動を実施しています。また、子供会との座談会や清掃活動を行うなど、普及教育活動も行っています。



### G07 岐阜県立岐阜高等学校 自然科学部生物班

〒500-8889  
岐阜県岐阜市大縄場3-1  
Tel: 058-251-1234(代)  
E-mail: c27301@gifu-net.ed.jp  
URL: <http://school.gifu-net.ed.jp/gifu-hs/>

岐阜県内に生息する身近な生物を主な研究対象として、調査、研究を行っています。2006年からは、地域住民、行政、様々な研究機関や研究者などと連携し、岐阜県内で2カ所しか生息地が確認されていないカスミサンショウウオの保護活動として、人工飼育した個体の放流や生息地の整備、また、遺伝的多様性の解析を中心に活動を展開しています。



### G05 木曾三川フォーラム

〒502-0071  
岐阜県岐阜市長良3050-15  
柴田甫彦宅内(木曾三川フォーラム事務局)  
Tel: 090-7697-3508  
E-mail: kisosannsenn\_ho@kvj.biglobe.ne.jp

住民参加の川づくりを推進するため、行政と市民の連携ができる場の提供を、活動目標としています。河川の勉強会が活動の中心であったが、一昨年から河川の特定外来魚駆除にも取り組み始めました。また、会員中心の活動から市民参加型の活動への転換を目指し、環境関連の住民団体の参加を得て活発に動き始めています。



### G08 下呂市環境部環境課

〒509-2295  
岐阜県下呂市森960  
Tel: 0576-24-2222(代)  
E-mail: info@city.gero.lg.jp  
URL: <http://www.city.gero.lg.jp/>

10月に開催される生物多様性第10回締約国会議に合わせ、特定外来生物を調査した結果、オオキンケイギク、アレチウリ、オオハングウソウの3種類の外来植物が下呂市内で確認されました。そのため、緊急雇用促進事業の補助金を活用し、昨年度は4名の方を雇用し、詳細な調査と駆除を実施しました。今年度は6名の方を雇用し、実施しています。



生態系の分類



希少種の分類





### G09 だちほくぼら 達目洞自然の会

〒502-0053  
岐阜県岐阜市長良宮路町3-20-103  
Tel: 058-294-7671  
E-mail: kano-k@triton.ocn.ne.jp  
URL: <http://www.gifu-nature.net/html/org/datsuboku.html>

ヒメコウホネが自生する達目洞の自然環境を保全するため、地域住民、行政、活動団体等との連携による活動を展開しています。主な活動としては、ヒメコウホネの保全、湿地環境の再生・復元、外来植物の除去等を行うとともに、市民・児童を対象に観察会や学習イベントを開催し、自然環境保全の教育啓発にも努めています。



### G12 本戸5Hプロジェクト

〒503-0232  
岐阜県安八郡輪之内町本戸212 (輪之内本戸土地改良組合)  
Tel: 0584-69-2721  
E-mail: hirosi@wine.ocn.ne.jp

輪之内町本戸が、岐阜県西濃農林事務所より農地・水・環境保全向上対策モデル事業の「指定地域」に選定されたのを機に設立され、カワバタモロコの生息環境保全のため、保全池と保全水路内の見回り、清掃、監視等を実施しています。また、毎年7月下旬には地域住民も参加して、外来種駆除(ジャンボタニシ)も行っています。



### G10 中津川シデコブシの会

〒508-0101  
岐阜県中津川市苗木4827-614  
Tel: 0573-67-2055

東濃地域を中心に自生している希少種シデコブシの保護を目的として設立された。十箇所以上ある自生地の保護・管理(下草刈り等)、シデコブシ街道(広域農道)の保護・整備、県指定天然記念物岩屋堂のシデコブシ自生地での苗木の販売(5月開花時)、自生地の案内(看板・のぼり旗作製、シデコブシの説明)等を行っています。



### G13 NPO法人 リバーキーパージャパン

〒505-0042  
岐阜県美濃加茂市太田本町3-3-37  
Tel: 0574-26-0030

河川流域の豊かな自然を保全するため、自然を適切に評価出来る市民意識の育成を図る活動・体験学習などを通じて、次世代の教育活動や生態系の保全技術の研究を実施しながら、岐阜県と協働での木曾三川流域の放棄水田の復元提案や、オオクチバスやアライグマ等の特定外来種駆除についての政策提言を行っています。



### G11 はりんこネットワーク

〒503-0932  
岐阜県大垣市本今町237  
Tel: 0584-78-2917  
E-mail: kawaiusakusen@nifty.com

希少種ハリヨ保存のため、ネットワーク組織の力で国民に啓発活動を行うことを目的として設立されました。行政、各地自治会、学校PTA協力のもとでの遊水池の復元や、企業やマスコミの協力による各地での表彰やシンポジウムの実施を、環境読本発行などの広報活動で応援しています。今年は、DVD制作や記念誌発行も予定しています。





### M03 鈴鹿高等学校自然科学部

〒513-0831  
三重県鈴鹿市庄野町1260  
Tel: 059-378-0307 (代)

鈴鹿川の現状を地域に発信し、綺麗で魚の豊富な鈴鹿川を復活させる原動力になることを目標に、水質や生物の調査、そして国の天然記念物であるネコギギの分布調査を実施しています。また、これらの調査結果を学会や審査会のほか、地域での様々なイベントにおいて発表することによる、啓発活動を行っています。



### M01 伊賀ふるさとギフチョウネットワーク

〒518-0625  
三重県名張市桔梗が丘5-1-31  
Tel: 0595-65-1014  
URL: <http://www.geocities.jp/luehdorfia2004/>

三重県のギフチョウ産地が伊賀地方だけになり、その伊賀においても多くの生息地で絶滅しているため、ギフチョウが飛び交う里山環境の保全を目標として設立されました。生息地の草刈り、普及啓発活動、観察会の実施、生息調査、天然記念物指定地の巡回監視、絶滅が危惧される地域での採集自粛啓発活動等を行っています。



### M04 NPO法人 多度自然育成の会

〒511-0123  
三重県桑名市多度町北猪飼字野添582-1  
Tel: 0594-48-5659

環境にやさしい町づくりのための環境啓発運動や美化活動等を通じて、地域住民の福祉の向上に寄与することを目的としています。国の天然記念物に指定された「多度のイヌナシ自生地」に下草や灌木が繁茂し、生育への悪影響が確認されたため、一般市民に呼びかけての下草伐採活動を年に2回実施しています。



### M02 志摩半島野生動物研究会

〒517-0704  
三重県志摩市志摩町越賀555 中村方  
Tel: 0599-85-3744 (中村) 090-8957-9288 (若林)  
E-mail: [ikuowaka@amigo2.ne.jp](mailto:ikuowaka@amigo2.ne.jp)  
URL: <http://www.shima-yaseiken.sakura.ne.jp/>

豊かな自然を保全し、多くの人が身近な自然の大切さを理解し、自然保護について考えてもらうことを目標とし、志摩半島を中心に野生動物の生息状況を調査し、野生動物とその生息環境の保護・保全に取り組んでいます。現在は主にアカウミガメの産卵状況調査や混獲、ストランディング調査のほか、外来種であるユッカランの駆除等も実施しています。



### M05 東海タナゴ研究会

〒510-1231  
三重県三重郡菟野町神森1029 淡水魚研究センター内  
Tel: 090-3726-3514 (北島)  
E-mail: [kazetoge@gmail.com](mailto:kazetoge@gmail.com)  
URL: <http://toukaitanago.web.fc2.com/about/tokai.html>

メンバーは学生や若い研究者が中心です。ため池の池干しなど、地域住民による生物多様性保全を目的とした科学的な里川管理を構築するため、保全の前提となる生態学的な調査とそれに基づく具体的な保全・復元活動や啓発活動、持続可能性をキーワードに身近な自然を軸としたまちづくりへの提案を行っています。来年1月にはCOP10をふまえ「第5回全国タナゴサミット」を開催予定です。



生態系の分類



希少種の分類



## M06 野登清友会

〒519-0223  
三重県亀山市安坂山町1607  
Tel: 0595-85-0859

子どもの頃から慣れ親しんできた安楽川<sup>あんらく</sup>の自然を後世に残したいという想いから、人と自然の共生を目標に山や川の自然資源の維持保全を行っています。特に、安楽川に生息するネコギギの保全を行うために、生息調査への協力や川の清掃作業を実施するほか、観察会などの普及啓発活動や、行政への提言も行っています。



## M09 水辺づくりの会 鈴鹿川のうお座

三重県亀山市  
E-mail: uoza\_suzukagawa@yahoo.co.jp  
URL: http://www.ztv.ne.jp/web/cherry/

水辺について考え、行動を始めることにより、その環境を改善し、身近に親しめる豊かな自然と生態系を持つ水辺を取り戻したいと活動を開始し、鈴鹿川及び中の川水系(又は流域)において、水生生物の生息及び遡上環境の改善を目的とした魚道整備促進活動、在来魚保護活動・外来魚駆除活動、魚類相調査等を実施しています。



## M07 三重県伊勢建設事務所宮川下水道室

〒516-8566  
三重県伊勢市勢田町622  
Tel: 0596-27-5195

下水道浄化センター建設予定地で発見されたヒヌマイトトンボを保全するため、2003年に発見された生息地の隣にヨシを移植し、新たな生息地を創出しました。またその効果検証のためにモニタリング調査を継続実施したところ、2006年には個体数が回復したことから、ミティゲーションは成功したと考えています。また、研修会や観察会を実施するなど、啓発活動も行っています。



## M10 宮川用水土地改良区 管理課

〒516-0009  
三重県伊勢市河崎1-11-8  
Tel: 0596-28-6155  
E-mail: info@miyagawa.cc  
URL: http://miyagawa.cc

宮川用水事業により建設された灌漑施設の維持管理を行うため設立されました。調整池工事の際に、環境省指定準絶滅危惧種ミズニラの生息が確認されたことから、工事範囲外の溜め池への一時移植を行い、調整池工事完了後に元の位置へ再移植を行いました。また、オオクチバスの生息する池の水を抜いて、外来種駆除活動を行いました。



## M08 三重県立四日市西高校自然研究会

〒512-1211  
三重県四日市市桜町6100  
Tel: 059-326-2010(代)  
E-mail: nishiko@424hs.jp (代)

三重県北部の河川を対象に、湧き水生態系に生息する生物の生活史研究、希少生物の生活史解明と保護活動、物理・化学的環境の測定(水温、水質、湧水流出量、流速など)、湧き水生態系における食物連鎖の解明などを行っています。また、自然保護団体が主催する外来魚駆除のための溜め池干しに定期的に参加しています。



## M11 四日市ウミガメ保存会

〒510-0017  
三重県四日市市羽津町2-16  
Tel: 090-5111-0297(森)  
E-mail: we1kameyokkaichi@kame-kamehakubutukan.com  
URL: http://aneblo.jp/kame-kane/

「ウミガメを通して地元の自然環境を守るとともに人の輪を広げていこう」を活動テーマに、地元役場や連合自治会とタイアップして設立されました。2003年アカウミガメの産卵・孵化が確認された吉崎海岸の産卵地保全を目的とした月1回の清掃活動や、自然や環境に関する専門家を講師に招いての勉強会開催などを行っています。



## M12 NPO法人 流域環境保全ネットワーク

〒519-2143  
三重県松阪市中万町1281  
E-mail: kanri@ryuiki.net  
URL: http://ryuiki.net/

会員の中心である学識者の調査研究活動により得られた科学的な根拠に基づく流域環境の保全策の提案や、地域住民や行政と協働しての保全・復元活動により、地域社会の活性化と健全な自然観を育成することを目的としています。農業用水路の生きものや、濃尾平野のイタセンバラなどの生息実態調査を行っています。



## I02 石川の里山生物多様性保全再生事業推進協議会

〒920-8580  
石川県金沢市鞍月1-1 石川県環境部自然保護課  
Tel: 076-225-1477  
E-mail: e170500@pref.ishikawa.lg.jp

市民団体や研究機関、行政等が協働し、石川県内の里山の保全・再生のため、ギフチョウ等の生息地となっている金沢市の丘陵地において、雑木林や竹林の整備を行っています。また、シャープゲンゴロウモドキなどが生息する奥能登地区において、アメリカザリガニなどの外来種の防除やビオトープの整備などを実施しています。



## I03 かが里山イヌワシの森再生協議会

〒922-8622  
石川県加賀市大聖寺南町二41  
加賀市地域振興部環境課自然保護係  
Tel: 0761-72-7886  
E-mail: shizenhogo@city.kaga.lg.jp

石川・福井県境の南加賀地域では、過去にイヌワシの生息が確認されていましたが、近年、確認ができなくなっています。そこで、イヌワシ等の大型猛禽類が生息できる森を再生するため、行政や研究機関、企業が協働し、イヌワシの生息状況を調査するとともに、生息環境の整備として、間伐等の林業整備を実施しています。



## I01 石川県夕日寺健民自然園

〒920-0823  
石川県金沢市夕日寺町ハ-116  
Tel: 076-251-7554  
E-mail: yuuhidera@bz03.plala.or.jp  
URL: http://www.pref.ishikawa.jp/sizen/satoyama%20new/yuhidera1.htm

都市周辺に位置し、身近な里山として県民に親しまれています。放置された棚田を改修し、トンボサンクチュアリーとして活用しているほか、オオムラサキの増殖を目的として、エノキの植樹と保護に努めています。県では、里山活動のモデル施設として、里山の利活用に関する様々な活動を実施しています。



## I04 鴨池観察館友の会

〒922-0564  
石川県加賀市片野町子2-1 鴨池観察館  
Tel: 0761-72-2200  
E-mail: kamoike@wbsj.org  
URL: http://www.wbsj.org./sanctuary/kamoike/

日本有数のガン・カモ類の越冬地で、ラムサール条約登録湿地でもある鴨池の自然を将来に残すために、環境保全活動や普及啓発活動を行っています。冬期に田んぼに水を張って鳥類の冬期間の餌場を作ることや、外来魚の防除を行うほか、自然観察会や、稲作体験などのイベントを行っています。



生態系の分類



森林生態系



農地生態系



都市生態系



陸水生態系



沿岸・海洋生態系

希少種の分類



植物



哺乳類



鳥類



爬虫類



## I05 環白山保護利用管理協会

〒921-2501  
石川県白山市白峰ツ57-乙 白山国立公園センター内  
Tel: 076-259-2811  
E-mail: info@kan-hakusan.jp  
URL: http://kan-hakusan.jp

白山国立公園と周辺地域が立場を超えて連携し、協働する組織体です。地元の主体的取組みを縦軸に、その支援や新たな仕組みや調査研究などの自主事業を横軸として、自然、景観、文化を保全するとともに、持続可能な地域振興を実現し、美しい白山と元気な白山麓地域を守り育て、後世に受け継いでいきます。



## I06 美川自然人クラブ

〒929-0204  
石川県白山市平加町イ43  
Tel: 076-278-3811  
E-mail: harinko@tabisuru.com  
URL: http://harinko.net/

白山市美川地域の清流・湧水のシンボルであるトミヨを保護し、美川地域の身近な自然と手取川河口流域の生態系を守り、住みよく快適で明るい地域を作るために行動することを目的とするまちづくり団体です。必要に応じて他の団体と交流を図りながら、トミヨの生息地の保全活動や自然観察会、学習会などを開催しています。



## F01 アマモマーメイドプロジェクト

〒917-8555  
福井県小浜市堀屋敷2-5-2 小浜水産高校  
Tel: 0770-52-1950  
E-mail: kosakay@yahoo.co.jp  
URL: http://blue.ap.teacup.com/amano/  
http://www.obamasuisan-h.ed.jp/

「小浜湾を魚あふれる豊かな海に！」を合い言葉に、小浜水産高校と、地元住民や漁業者らによるアマモサホーターズとが一緒になって協力し、水質の浄化、底質の改善を目的にアマモ場の再生を目指しています。活動は、アマモの定植活動、分布調査や定植方法の開発などの調査研究、環境に関する講演や出張授業などの啓発活動を実施しています。



## I07 森の都愛鳥会

〒920-0813  
石川県金沢市御所町1-282  
Tel: 076-252-1051  
E-mail: hon-ma@nifty.com  
URL: http://momia.exblog.jp/

1970年代身近な生きものが姿を消し、公害列島と化した日本に危機感を持ち、金沢を中心に活動を開始しました。毎月の例会バードウォッチングの開催、辰巳ダム建設予定地である相合谷でのミゾゴイ営巣調査、ミサゴ・コアジサシの営巣調査、バイカモが生育する池の整備、フクロウの巣箱掛けなど、多岐にわたって活動をしています。



## F02 NPO法人 ウエットランド中池見

〒914-0047  
福井県敦賀市東洋町6-37  
Tel: 0770-23-5003  
E-mail: scasasaki@rm.rcn.ne.jp  
URL: http://nakaikemi.jp/

中池見湿地の環境保護・保全事業を行ない、自然環境教育の場として社会教育やまちづくりの推進を図ることを目的としています。環境省事業「重要生態系監視地域モニタリング推進事業」里地分野コアサイトとして調査事業5年目で、貴重種保全や外来種駆除等の活動、学校・各種団体の体験学習や観察会支援等を実施しています。



### F03 永平寺川にサケ・サクラマスの上を實現する会

〒910-1212  
福井県吉田郡永平寺町東古町7-1-1 小林義親 方  
Tel: 0776-63-2194

昔のような魚が多く生息し、サケやサクラマスが遡上する川を取り戻したいという想いから、魚道の設置を県に働きかけ、平成22年6月までに魚道が3基完成しました。また、稚魚の放流や産卵場所の造成、河道の整備(草刈り、石の移動)を行うとともに、子どもの親水活動として、観察会や釣り大会を実施しています。



### F06 治佐川とトミヨを守る会

〒915-0011  
福井県越前市上真柄町44-6  
Tel: 0778-27-1507  
E-mail: jisagawa@cotec-inc.co.jp  
URL: http://www.ajimano.net/jisakawa.htm

湧水起源の治佐川は、トミヨの生息地の南限となっています。この清流を保全し、トミヨやバイカモをはじめとする様々な生物が未永く生息することを目的に、河川の清掃や管理、湧水の枯渇対策のほか、地域住民に対しての研修会等の普及啓発活動を実施しています。



### F04 大野イトヨの会

〒912-0054  
福井県大野市糸魚町 8-44 大野イトヨの会事務局  
Tel: 0779-65-5104

湧水池である本願清水は陸封型イトヨ生息地の南限として国の天然記念物に指定されています。当会は、行政や市民団体、地域住民などと協力し、このイトヨの保全を通して住みよい環境づくりを推進することを目的として、イトヨや水源の保全活動、シンポジウム等の普及啓発活動を実施しています。



### F07 NP0法人 中池見ねっと

〒914-0005  
福井県敦賀市檜曲79奥堀切 中池見人と自然のふれあいの里気付  
Tel: 090-8269-9801  
E-mail: masuda.sigeru@amber.plala.or.jp  
URL: http://www6.plala.or.jp/nakaikeminet/

中池見湿地の保全と管理に関する事業などを行い、絶滅危惧種を含む生物多様性の保全及び湿地の持続可能な利用を図り、自然と人間が共生できる豊かな社会の実現を目的とし、2010年からは、敦賀市の「市民による中池見の管理・運営・活用事業」を受託し、貴重種保全や外来種駆除等、中池見湿地の保全管理にあたっています。



### F05 サクラマス・レストレーション

〒910-1142  
福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島34-3-7  
Tel: 090-8095-3273  
E-mail: nami@amaya.ac.jp  
URL: http://sakuramasu-r.org

九頭竜川においてサクラマスが自然再生産するための保全活動を実施しており、全国から九頭竜川に足を運ぶ熱き想いのフライ・フィッシャーたちが、活動の中心となっています。活動の内容としては、産卵場の造成、工事前の卵の移動、工事後のモニタリング、河川環境学習の実施や普及啓発を兼ねたフィッシングスクールの開催などを行っています。



### F08 福井県両生爬虫類研究会

〒915-0041  
福井県越前市葛岡町2-6  
Tel: 0778-23-0328  
E-mail: ganchan2@gh.ttn.ne.jp

環境庁の保護増殖事業の実施者として発足したアベサンショウウオ研究会が、平成12年に福井県両生爬虫類研究会と改名して発足しました。両生類の生息状況調査、遺伝子解析、伝染病調査、産卵地整備、公共事業に対する助言・指導、市民への普及啓発や社会教育等の活動を行っています。また、産卵地での外来種駆除等も実施しています。



生態系の分類



森林生態系



農地生態系



都市生態系



陸水生態系



沿岸・海洋生態系

希少種の分類



植物



哺乳類



鳥類



爬虫類

## F09 水辺と生き物を守る農家と市民の会

〒915-1204  
福井県越前市都辺町36-84 しらやまいこい館内  
Tel: 0778-29-2811  
E-mail: mizubenokai\_ikoikan@yahoo.co.jp  
URL: <http://www.abechan.org/>

福井県越前市西部の白山・坂口地区にはアベサンショウウオをはじめとする多くの希少な野生生物が生息しています。わたしたちは、人も生き物も元氣な里地里山づくりを目標に、これらの希少種を保全し、人間生活との共生を図ることで、自然・農業そして文化等の相互作用によって、里地里山の活性化を図るため、活動しています。



## F10 若狭町産業課

〒919-1393  
福井県三方上中郡若狭町中央1-1  
Tel: 0770-45-9102  
E-mail: sangyo@town.fukui-wakasa.lg.jp  
URL: [http://www-new.town.fukui-wakasa.lg.jp/town/category/category\\_list.asp?Cate1=1&Cate2=4](http://www-new.town.fukui-wakasa.lg.jp/town/category/category_list.asp?Cate1=1&Cate2=4)

三方五湖ではオオクチバスが確認され、生態系や漁業への悪影響が懸念されています。若狭町では、釣ったオオクチバスをリリースせずに駆除に協力していただけるよう「外来魚駆除協力券」の発行を行っています。このような啓発活動によって、オオクチバスを駆除し、三方五湖の自然環境及び生態系の保全に努めていきます。



## F11 若狭三方縄文博物館

〒919-1331  
福井県三方上中郡若狭町島浜122-12-1  
Tel: 0770-45-2270  
E-mail: jomon@town.fukui-wakasa.lg.jp  
URL: <http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp/jomon/>

博物館設立当初から、縄文に学ぶとして“循環と共生”をコンセプトに環境活動に取り組んでいます。三方五湖周辺の植物・鳥類・両生類・魚類の希少種保全活動として、生息調査、生息地保全、観察会(県と共同開催)、環境学習会、パンフレット発行等を行っています。また、外来種であるウシガエル駆除も実施しています。





3冊で1セットです。

<http://chubu.env.go.jp/>

中部地方環境事務所のホームページより「COP10」の情報をご覧になることができます。



環境省  
中部地方環境事務所

〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸2-5-2  
TEL:052-955-2139 FAX:052-951-8919

October 2010